



## 平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月29日

上場会社名 スター精密株式会社  
 コード番号 7718 URL <http://www.star-m.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 佐藤 肇  
 (氏名) 佐藤 衛  
 配当支払開始予定日

TEL 054-263-1111  
 平成28年11月10日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	22,979	△15.4	1,806	△36.7	1,483	△40.0	1,060	△42.9
28年2月期第2四半期	27,173	19.0	2,853	23.6	2,471	△1.3	1,856	△12.2

(注)包括利益 29年2月期第2四半期 △2,790百万円 (—%) 28年2月期第2四半期 2,122百万円 (61.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年2月期第2四半期	26.26	24.73
28年2月期第2四半期	43.92	43.75

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	63,428	41,277	64.0
28年2月期	67,827	50,199	72.7

(参考)自己資本 29年2月期第2四半期 40,570百万円 28年2月期 49,280百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年2月期	—	23.00	—	23.00	46.00
29年2月期	—	24.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	44,400	△18.5	3,300	△42.5	3,100	△40.5	2,800	△24.7	71.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年2月期2Q	47,033,234 株	28年2月期	47,033,234 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年2月期2Q	8,803,808 株	28年2月期	4,713,213 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期2Q	40,394,740 株	28年2月期2Q	42,269,988 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成28年9月29日開催の取締役会において、自己株式取得の決議を行いました。これにより、平成29年2月期連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該自己株式取得による影響を考慮しております。詳細につきましては、本日(平成28年9月29日)別途開示しております「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国経済は回復基調で推移し、欧州も緩やかな回復が続きました。アジアにおいては、中国の景気は緩やかな減速が続きましたが、東南アジアでは一部持ち直しの動きもみられました。わが国においては、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主要関連市場におきましては、特機事業におけるPOS関連市場で需要は回復傾向で推移しましたが、工作機械市場および精密部品に関する市場では、需要は伸び悩みました。

なお、当第2四半期連結累計期間における為替レートは、前年同期に比べ米ドル、ユーロともに円高水準で推移しました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間の売上高は、工作機械および精密部品の販売が減少したことに加え、円高の影響もあり、229億7千9百万円(前年同期比15.4%減)となりました。利益につきましては、営業利益は18億6百万円(同36.7%減)、経常利益は14億8千3百万円(同40.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億6千万円(同42.9%減)と大幅な減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (特機事業)

小型プリンターでは、米国市場は円高の影響があったものの、販売代理店の在庫調整が一巡し売上は増加しました。欧州市場は市況は回復傾向で推移し、アジア市場も堅調に推移しましたが、円高の影響があり売上は減少しました。国内市場はmPOS向けの販売が好調に推移し、売上は大幅に増加しました。

以上の結果、当事業の売上高は56億1千3百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は8億1百万円(同25.8%増)と増収増益となりました。

#### (工作機械事業)

CNC自動旋盤では、欧米を中心に円高の影響を受けるなか、米国市場は主力の医療関連は堅調に推移しましたが、その他は伸び悩み売上は減少しました。欧州市場は東欧などの新興国や、ドイツなどの主要国でも販売が伸び悩んだことから、売上は大幅に減少しました。アジア市場は中国での販売は堅調に推移しましたが、その他の地域が落ち込んだことから、売上は減少しました。国内市場も設備投資に慎重な姿勢がみられ、売上は大幅に減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は151億8千6百万円(前年同期比21.1%減)となり、営業利益は19億9千6百万円(同32.9%減)と大幅な減少となりました。

#### (精密部品事業)

時計部品は、腕時計メーカーの生産調整の影響もあり、売上は減少しました。非時計部品は、自動車部品の減少や、HDD部品が需要減少の影響を受けたことなどにより、売上は大幅に減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は21億7千9百万円(前年同期比14.1%減)となり、営業利益は1億6千3百万円(同54.7%減)と大幅な減少となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末は全体に為替の影響を受けるなか、資産は、売上債権や有形固定資産などが減少したことにより、前期末に比べ43億9千9百万円減少の634億2千8百万円となりました。負債は、流動負債のその他などが減少したものの、新株予約権付社債の発行により、前期末に比べ45億2千2百万円増加の221億5千万円となりました。純資産は、自己株式の取得や為替換算調整勘定の減少などにより、前期末に比べ89億2千1百万円減少の412億7千7百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績と為替の動向などを踏まえ、平成28年4月12日に公表した通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成28年9月29日)別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートは、米ドルは100円、ユーロは110円であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,584,766	16,575,156
受取手形及び売掛金	14,148,684	12,441,278
有価証券	301,160	99,380
商品及び製品	11,871,096	11,522,436
仕掛品	3,772,759	3,510,368
原材料及び貯蔵品	2,201,478	1,759,204
繰延税金資産	231,428	169,968
その他	2,365,220	1,666,267
貸倒引当金	△109,384	△85,355
流動資産合計	50,367,208	47,658,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,179,627	5,511,352
機械装置及び運搬具(純額)	4,052,406	3,411,815
工具、器具及び備品(純額)	1,021,529	802,108
土地	2,999,949	2,937,384
リース資産(純額)	53,517	67,689
建設仮勘定	52,713	72,338
有形固定資産合計	14,359,743	12,802,689
無形固定資産		
その他	673,434	643,675
無形固定資産合計	673,434	643,675
投資その他の資産		
投資有価証券	1,912,419	1,824,970
繰延税金資産	146,967	144,825
その他	368,213	353,194
貸倒引当金	△47	△36
投資その他の資産合計	2,427,552	2,322,953
固定資産合計	17,460,730	15,769,319
資産合計	67,827,939	63,428,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,804,973	4,287,802
電子記録債務	2,511,916	2,407,280
短期借入金	2,000,000	1,500,000
リース債務	18,148	22,831
未払法人税等	257,059	204,818
賞与引当金	813,189	803,271
役員賞与引当金	—	21,000
その他	5,201,922	2,912,479
流動負債合計	15,607,209	12,159,484
固定負債		
新株予約権付社債	—	8,076,000
リース債務	38,838	49,828
退職給付に係る負債	1,725,856	1,635,736
その他	256,586	229,498
固定負債合計	2,021,281	9,991,063
負債合計	17,628,491	22,150,547
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	13,922,484	13,922,484
利益剰余金	27,805,388	27,892,771
自己株式	△4,479,040	△9,479,325
株主資本合計	49,970,771	45,057,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,235	137,105
為替換算調整勘定	1,396	△3,805,633
退職給付に係る調整累計額	△874,110	△818,820
その他の包括利益累計額合計	△690,478	△4,487,348
新株予約権	151,832	183,904
非支配株主持分	767,323	523,049
純資産合計	50,199,448	41,277,475
負債純資産合計	67,827,939	63,428,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	27,173,444	22,979,557
売上原価	16,856,604	14,125,022
売上総利益	10,316,840	8,854,535
販売費及び一般管理費	7,463,767	7,047,912
営業利益	2,853,072	1,806,622
営業外収益		
受取利息	87,832	61,504
受取配当金	36,350	26,788
受取賃貸料	48,637	38,329
売電収入	8,085	8,393
雑収入	49,011	87,821
営業外収益合計	229,917	222,837
営業外費用		
支払利息	4,989	3,509
賃貸収入原価	17,543	12,853
為替差損	580,978	478,912
売電費用	6,832	6,026
雑損失	1,242	44,982
営業外費用合計	611,587	546,284
経常利益	2,471,403	1,483,175
特別利益		
固定資産売却益	2,275	1,837
投資有価証券売却益	266,833	—
特別利益合計	269,109	1,837
特別損失		
固定資産処分損	5,584	3,577
特別損失合計	5,584	3,577
税金等調整前四半期純利益	2,734,928	1,481,436
法人税、住民税及び事業税	755,432	458,579
法人税等調整額	57,935	△86,971
法人税等合計	813,367	371,607
四半期純利益	1,921,560	1,109,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,065	49,084
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,856,495	1,060,743



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
四半期純利益	1,921,560	1,109,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,286	△45,129
為替換算調整勘定	307,314	△3,864,564
退職給付に係る調整額	5,289	55,290
持分法適用会社に対する持分相当額	5,146	△45,613
その他の包括利益合計	200,464	△3,900,017
四半期包括利益	2,122,024	△2,790,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,044,504	△2,736,125
非支配株主に係る四半期包括利益	77,519	△54,063

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成28年5月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式4,090,300株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が4,999,905千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が9,479,325千円となっております。